

学校給食の放射線量測定結果について

このことについて、令和２年１０月５日分の給食について測定しましたので、結果を下記のとおりお知らせします。

１．検査日 令和 ２ 年 １ ０ 月 ５ 日

２．検査方法

調理済みの１食分すべてを混ぜ合わせたものを、ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法により測定

測定時間 ２，０００秒

検査機関 (株) 静環検査センター（静岡県藤枝市）

３．検査日の献立

A（吉田町小中学校）	B（牧之原市榛原地区小中学校）
ご飯 牛乳 豚肉の生姜焼き もやしチャンプルー 春雨スープ	ご飯 牛乳 黒はんぺんのお茶揚げ 小松菜ともやしのサラダ 炒り豆腐

４．検査結果

学校給食で実際に児童生徒に提供した給食１食分を測定

提供地区	測定結果（Bq/Kg）		
	放射性 ヨウ素 131	放射性 セシウム 134	放射性 セシウム 137
A（吉田町小中学校）	不検出 ＜ 0．６	不検出 ＜ 0．５	不検出 ＜ 0．５
B（牧之原市榛原地区小中学校）	不検出 ＜ 0．６	不検出 ＜ 0．６	不検出 ＜ 0．６

「＜」の横の数値は、検出限界値を表しており、測定器が検出可能な最小濃度です。

問合せ先 吉田榛原学校給食共同調理場
電 話 ３２－１７５０